自作派の味方

パーツショップ探訪 No.6

中澤弘光 Nakazawa Hiromitsu

スピーカー&真空管アンプ愛好家が集う
ヒノ・オーディオ

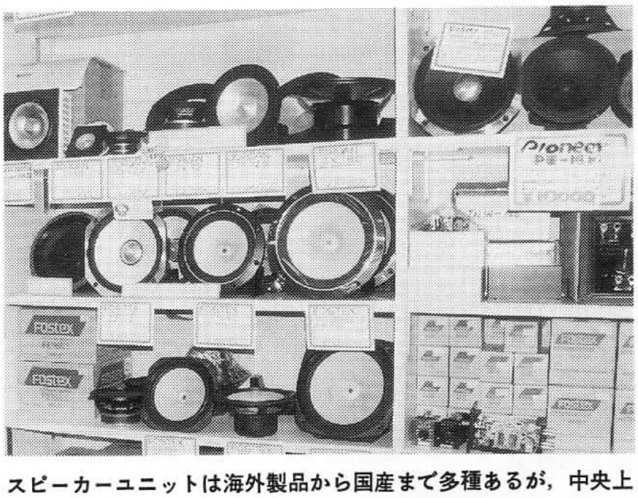


大はフォステクスの80cmウーファーから小口径フルレンジまで豊富な品揃えのスピーカークラフト店

一口に秋葉原電気街といってもその業種は実にさまざまで，その業種も時代によってゆっくりと，あるいは激しく移り変わってきた．その中でも特に近年はダイナミックに変動している．しかしその一方で熱心な固定客に支えられて，堅実に商売している店も少なくない．

秋葉原駅を出て万世橋を渡ると，いやでも目に付くのが「肉の万世」の看板だ．昔もここは電気屋さんだった．その万世の手前を左に曲がったところが柳原通り，別名羅紗屋通りであるが，ここにマニアのたまり場ヒノ・オーディオがある．万世橋たもとの万世ビル（現在のラオックス・デジタル館）から移転して10年．スピーカー，真空管アンプ，ビンテージオーディオの3店を構えているが，その中でも一番手前の芝崎ビル地下のスピーカークラフト店は，ヒノ・オーディオ社長の日向野(ひがの)氏が常時滞在し，「ヒノの社長」目当てに来る客も多い．

このスピーカークラフト店の特徴はグッドマン・アキシオム80，ローサー，ジェンセン，E.J.ジョーダン，サンライト，オーラ，JPAなどの海外製品の品揃えが多いことだ．その中でもアキシオム80はこれまでに200組以上も売ったという実績を持っている．しかしスピーカー店の第一の特徴は，なんといってもお客の滞在時間だろう．とにかく長居するお客が多い．試聴用の椅子に座って1〜2時間という人，ところ狭しと並べられたスピーカーユニットやエンクロージャーの間を縫ってうろうろ行ったり来たりする人など，まさにマニアのロビーである．



スピーカーユニットは海外製品から国産まで多種あるが，中央上段にあるE.J.ジョーダンのユニットは人気が高い．そのほか，パイオニア，フォステクス，アルテック，JBL，EVも多種ある



これも人気のパラゴンミッド．100組作ったが残りはわずかとのこと．JBL，EV，ガウスなどの大口径ユニットも床に平積みされている



入口側から見た真空管アンプ店．ここにもアンプ以外に多種のスピーカーが置いてある



真空管アンプ店はメーカー製品からキット，パーツ，真空管，シャシーまであらゆるものが揃う

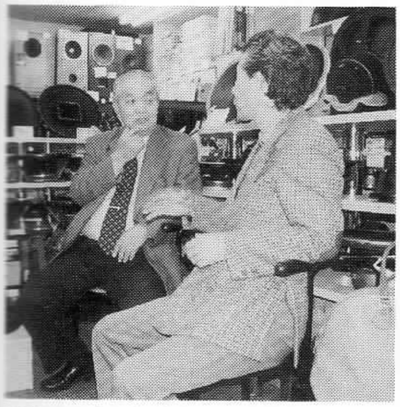
ここでの一番のお薦めはジョーダンのメタルコーンユニットだ．メタルコーンというと，聴かない人は先入観でキンキンした音と思いがちだが，そんなことはない．バランスの取れた優れもので，一聴し買って行くお客も多いとのこと．

スピーカークラフト店から十数mほどJRのガードに向かって歩くと，真空管アンプ店とサウンドギャラリーがある．

手前の真空管アンプ店はA&M，ラックスなどの完成品から，自社および各社のキット，抵抗，コンデンサー，配線材料などのパーツ，タムラ，タンゴ，台湾のジェームス，ピアレスのトランス，さらにはCECのCDプレーヤー，BSRなどの低価格のアナログプレーヤー，KEF，フォステクスなどの完成品のスピーカーシステムまでなんでもある．この中でも多種揃った台湾製トランスは，日向野社長が使用コア材の指定など細かいところまで指示しただけあって，性能・音質ともに第一級といえる仕上がりである．真空管では噂の台湾製ナス型300Bが展示されているが，正式入荷はまだ先だそうだ．

最後は隣の地下にあるサウンドギャラリー店だ．ここはまさにビンテージスピーカーとアンプの宝庫である．展示品は結構変動している．先日も目の前でローサーを衝動買いしていった人を見たが，すぐに売れてしまうので品揃えが頻繁に変わるのだろう．

(株)ヒノ・オーディオ　10：30〜19：30
水曜日定休
スピーカークラフト店
東京都千代田区神田須田町2-23-1　芝崎ビル
TEL 03-3255-5741　FAX 03-3255-5743
真空管アンプ店
東京都千代田区神田須田町2-23-9　大和ビル
TEL 03-3253-4708　FAX 03-3253-4709
サウンドギャラリー
東京都千代田区神田須田町2-23-10　野村ビル
TEL 03-3253-5221　FAX 03-3253-5222



常連のお客の相談にのる日向野氏（左）



スピーカークラフト店の入口はテレオンとなりの地下である



こちらは真空管アンプ店とサウンドギャラリー